

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門分野	臨床看護の実践	1 (30)	3年後期	山崎康代・他教員 実務経験あり
科目目的	卒業時に求められる知識・技術を習得し、対象の状態に応じた看護を実践する基礎的能力を養う。			
科目目標	1. 対象の状況に応じて安全に看護を実践するための基礎的能力を身につける。 2. 多重課題に対しての自己対処能力を認識し、対処方法を判断できる基礎的能力を身につける。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 複数対象の援助	1) 複数対象に応じた看護の実践 (1) 1日のスケジュールの立て方 (2) 業務上の時間管理の目的と方法	4	講義 GW	山崎
	2) 多重課題の危険性	4	講義	
	3) 多重課題発生時の対処の原則 (1) 優先順位 (2) 状況判断トレーニング 今後の個人・グループワークについてのオリエンテーション 事例提示・事例研究	2	GW VTR	山崎
	1) 個人ワーク (1) 2人の対象に実施すべきケア計画の立案 ①フォーカスされる情報を選び分析する ②主な看護問題を抽出し看護目標を立案する	14	演習	山崎
	2) グループワーク ①2人受け持ちの一日の自身の行動計画の立案 ②割り込み状況が発生した時の対応 ③複数受け持ちプランの立案			
	3) グループ発表とまとめ	4	GW	山崎 他教員
2. まとめと終講試験		2		山崎
テキスト／その他の教材	系統看護学講座（医学書院）シリーズより紹介事例に関するテキスト全て必要な資料はこちらから配布する。 事例紹介をうけたら自己学習をして講義に臨むこと。			
評価方法	筆記試験（100点）で評価する。			